

令和7年度 西尾市立看護専門学校「学校運営評価結果」

全ての教職員が、本校の教育理念を基に教育目的・目標がどのように達成されているか、また、養成所としての水準をどのように維持・向上させているかについて継続的かつ体系的に自己点検・自己評価し、より合理的で効果的な学校運営に資するよう次年度の方向性を検討した。

【評価方法】

学校経営はじめ9つのカテゴリーの計41項目について、「3…当てはまる」「2…やや当てはまる」「1…当てはまらない」の3段階で評価

評価 カテゴリー	令和7年度の評価結果		令和8年度の方向性
	主な取り組み	評価 平均点	
I 学校経営	ハラスメント防止対策や合理的配慮等の規程を整備し、学生や職員等の人権に関する対策に取り組んだ。課題に対しては、組織で問題解決にあたった。	2.99	適材適所の人材配置に関し、個々の仕事内容と量を適時点検し、職員間のフォロー体制を整え、業務を進める。
II 教育課程・ 教育活動	看護実践力を強化するため、客観的臨床能力試験の強化と授業時間以外で技術チェックを導入した。また、学生の学びが深まるようにつながりのある授業の進捗と内容にした。教育理念・教育目的・教育目標の解釈から学年目標を再考し、評価計画を作成して年度末に評価した。	2.98	評価結果の分析と対策に関し、担当チームごとに行う授業評価結果の分析と検討の機会を増やし、その議論を踏まえて次年度のシラバス・実習要領を作成する。
III 入学・卒業 対策	高校生・ご家族・社会人の方々に本校を選んでもらえるよう、進路ガイダンスと広報にしておで本校を紹介した。国家試験合格率100%を目指して、低学年から対策をとり学習支援を継続している。市内への就職者が増えるように、今年度より、市内医療機関と連携し1・2年生を対象に就職説明会を実施した。	2.98	市内医療機関等への就職率に関し、オープンキャンパス等の取組に加え、市内医療機関等に対して、訪問による本校PRと情報収集、また来校による就職ガイダンスの実施機会を増やす。
IV 学生生活への 支援	新たな修学支援制度の拡大に伴い経済的支援を必要としている学生へ情報提供等を行い、対象者への適切な対応をした。また、精神的側面の支援は、教員・学生相談員・特別相談員・ハラスメント相談員が連携し、学業が継続できるように支援をしている。	3.00	修学・就職の支援のほか、精神面や経済面の相談体制を周知し、学業を継続できるよう支援を求める学生に寄り添う取組を継続する。
V 管理運営・ 財政	老朽化により不具合が生じていた空調設備の改修工事を令和5年度より3か年で実施し、本年度をもって完了した。また、学生のための危機管理マニュアルは整備済みであったが、様々な学校の危機管理に対応できるように新たに危機管理規程およびマニュアルを策定中である。加えて、本校のハラスメント防止等に関する規程を整備し、学生及び教職員が安心して修学及び就業できる環境を確保するよう努めている。	2.99	令和8年4月に、本校の危機管理規程を施行し、事故等発生時を想定した体制を整備する。また、具体的な対処方法を定める危機管理マニュアルにより、日頃の学校運営・管理に留意し、不測の事態に対処できるよう学校の安全管理に努める。
VI 施設設備	ICTの活用のため電子テキストとオンラインコミュニケーションツール(Teams)を導入し2年目となる。授業資料は原則Teamsでの投稿とし、学生は手元のTeamsを見ながら授業を受けることができ、スクリーンの文字の見えにくさは解消された。教員もTeamsでの課題提出やグループワークが増え、ICTを活用した授業ができてきている。	3.00	学生・教員双方がICTを活用し、より効果的な学習および授業が提供できるよう新たな活用方法も研究するなどして取組を継続する。
VII 教職員の 育成	教員が看護研究及び授業改善に取り組めるように、外部講師より指導を受け学習会を実施した。年度末には、それぞれの取り組みの結果を発表し助言・検討する機会を設けた。	2.94	学習会や研修会の効果に関し、その伝達講習を計画的に実施することを徹底し、複数の教員が参加する授業は全員で振り返り改善していく。
VIII 広報	高校訪問および進路ガイダンスで本校の特徴を伝え、行事毎にInstagramを更新し、学校の様子を発信した。広報にしお7月号で本校の特集を掲載した。	3.00	検索のしやすさ、情報の見やすさに工夫して本校ホームページを充実するほか、Instagram、LINE公式アカウント、市広報紙などを活用する取組を継続する。
IX 地域活動	西尾市福祉まつり及びにしおマラソン、他施設のボランティア等の活動へ1年生全員が参加した。	3.00	人間性や豊かな心を育む教育の一環として、引き続き、地域に貢献するボランティア活動の取組を継続する。